

科目	精神看護学実習				
時間数	2単位 90時間	授業方法	実習	授業時期	2年 9月 11月
実習場所	十全ユリノキ病院 精神保健福祉施設				
ねらい	精神障がいをもつ人および家族を理解し精神看護の基本を学ぶ。				
目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 精神障がいをもつ人および家族を理解する。 2. 精神障がいをもつ対象の治療環境がどのように配慮されているのかが理解できる。 3. 対象の日常生活行動の程度に応じた関わりが理解できる。 4. おもな精神障害を理解し治療的関わりの技法が理解できる。 5. 社会復帰支援に必要な社会資源およびサポートシステムについて理解する。 6. ノーマライゼーションの考え方および精神障がいをもつ人の権利擁護について理解する。 				
授業計画					
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 情報の提供により、対象の生育歴、家族歴、発症の時期や疾患の受け止め方理解する。 2. 基本的日常生活動作の問題点に気づき、看護計画を立てる。 3. 自立性を重んじた具体的な援助を考える。 4. 作業療法・レクリエーション療法への参加および SST・薬物療法を受ける患者の看護を学ぶ。 5. プロセスレコードにより自らのコミュニケーション技術を振り返り、相互関係を分析・評価する。 6. 毎日のカンファレンスにより、自己の感情の変化に気づく。 7. デイナイトケア、援護寮、グループホームを見学し、社会資源の必要性を理解する。 				
評価方法	精神看護学評価表、適性態度評価表を総合して評価する。				